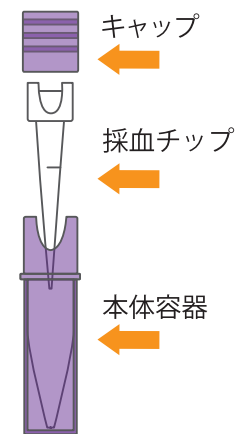


MBSキャピラリー (EDTA-2K)

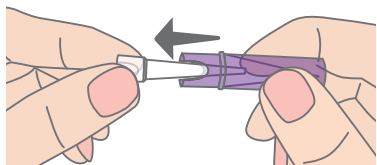
操作説明書

① 採取容器を組み立てる

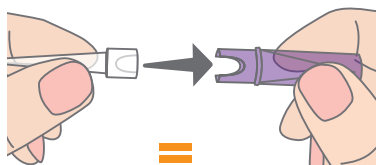
採取容器の構成部材



(1) 採取容器のキャップを外し、中の透明な採血チップを取り出します。



(2) 採血チップをひっくり返して、採血チップの凸部を本体容器の凹みに合わせて奥まで差し込み、組み立てます。



完成形

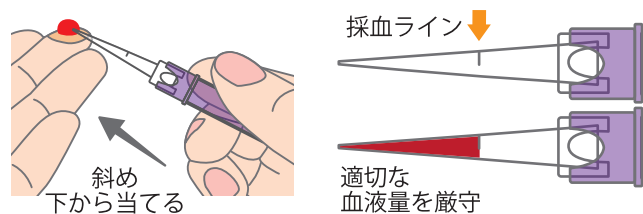


⚠️ キャップはあとで使用します。捨てないでください。

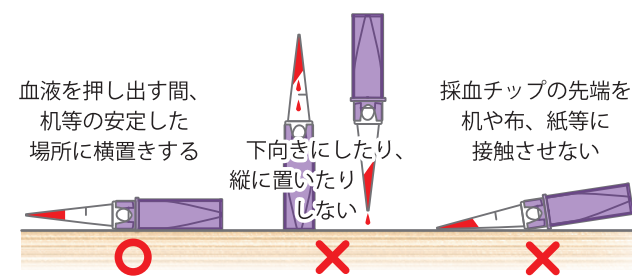


② 血液を採取する

採取容器を横に倒し、溜めた血液に採血チップの先端を斜め下から軽く当て、血液を吸い上げます。
黒い線（採血ライン）まで血液を採取してください。



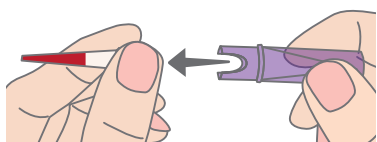
⚠️ 採取容器を置く時、または血液採取中の取扱いに注意してください。



③ 採取容器のキャップをする

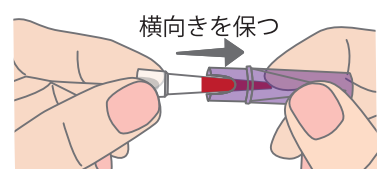
(1) 血液の入った採血チップをゆっくり外します。

⚠️ 血液が指や周囲に付着しないように注意してください。



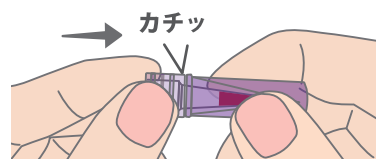
(2) ひっくり返して本体容器に戻します。
採血チップの凸部を本体容器の凹みにあわせて奥まで差し込んでください。

⚠️ 本体容器に戻すときは、必ず横向きを保ってください。血液が漏れる可能性があります。



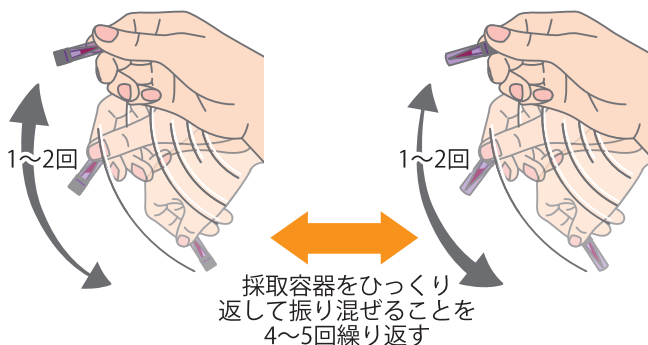
(3) キャップをしっかり閉め、「カチッ」と音がしたことを確認します。

⚠️ キャップははめ込み式です。（ねじ回し式ではありません）



④ 採取容器を振り混ぜる

採取容器のキャップがしっかり閉まっていることを確認したら、容器の底部を持ち、手首のスナップをきかせて1~2回振り、容器をひっくり返して上記と同様に振り混ぜることを4~5回繰り返します。



⚠️ 振り混ぜ方が不十分だと血液が固まり（凝固）、検査できない場合があります。遠心分離が必要な場合は、事前に必ず遠心条件をご検討ください。

完成形

一時的に保管する場合は凍結しないように気をつけて、冷蔵（4℃目安）してください。

